

「全国集会 & 研修会2022」参加者アンケート

子森ネットでは、今後の「全国集会 & 研修会」運営の参考に資するために、参加者にアンケートをお願いしました。以下に主なご意見をご紹介します。なお、無記名での掲載のため、記入者が特定される内容は、削除させていただきます。ご了承ください。

1. 今回のテーマで一番関心のあるものを一つだけ選択して下さい。(有効アンケート数：25)

● 幼児(少)期の環境教育 (5) ● 幼児(少)期の自然体験活動 (7) ● 園庭緑化(5) ● 保育防災(8)

2. 上記テーマを選択した理由や選択されたテーマに関するご意見をご記入下さい。

1) 幼少期の環境教育

* 幼児期の環境教育は大事と言われているが、保育の中でなかなか具体的な実現や発展が見られないということから選びました。能條先生の「これからの教育への期待」という項目で、いくつかの体験が挙げられましたが、幼児期に自然環境の中で学ぶことが生涯を生き抜く力に繋がるのだと強く感じました。繋がりを考える力や、実感する体験は自然だけでなくそのまま人との関わりにも直結すると考えました。だからこそ、保育者がその環境から子どもが何を学ぶのか、また何を学んでほしいのかを考える習慣をつけることで、環境教育の優先度が自然と上がるのではないかと思います。環境教育を優先するというよりは、環境教育は全てに密接に繋がっているという意識が大切だと感じました。

* きょうお話くださった先生方から、本当にたくさんのことを学ばせていただきました。環境教育としての自然体験活動であるということをしっかり意識して、自然体験活動が目的になっていないように自分自身を振り返っていきたいと思いました。そして、子どもたちへの強制や押しつけではなく、いっしょに感性を高めていける保育者になればと切に感じました。

* 子どもにとって大切な自然体験を大事にしたいと思いますが、自園の園庭が狭く、物が無い、園庭には、子ども達が遊びこめる環境には程遠く、唯一、「園内菜園」の畑で色々な野菜を育て収穫・調理へ生かすことはしていますが、まだまだです。子ども達の自然教育や園庭改修に興味があり、研修参加を申し込みました。また「保育防災アクションマイスター認定講座」という言葉も初めてだったので、興味を持ちました。

2) 幼少期の自然体験活動

* 色々な体験が生きる力となり、知恵となり、人と関わる大切さを学ぶ事ができる。自然体験活動は生きる上で欠かせないものだ。

* 2012年度から新宿こだま保育園で、毎月2回の自然体験活動の外部指導者として関わらせていただいている中で、「自然体験活動」の指導や実施方法を理解していましたが、幼い子どもたちに向けての「環境教育」の進め方に非常に興味があり、能條先生のお話を是非お聞きしたかったので、初めて参加させていただきました。とても分かりやすくお話いただき身近な自然体験を実践している自分の手法を確信し、さらなる理解を深めることができました。また、もやもやしていた部分 がすっきりした感じがします。また、仙田先生のお話も環境教育につながるお話も多く興味深かったです。中でも「失われた10年」というキーワードが気になり、小学生も参加対象なので失われた時間を作らないようにするのもミッションととらえました。

* 一日目のみ、参加させていただきました。幼児期での自然体験の重要性は、自分ながらに理解しているつもりでしたが、五感を働かせて身体でしっかりと感じ得るものは人間形成の中でとても大事なことだと再確認できました。身体で感じたことはきっと大人になっても覚えていると思いますが、とても大きな財産です。それは、現代を生きる子ども達にとってそのような体験が生きていくうえでの知恵や、糧になるとおもいます。これからは是非取り入れていきたい体験です。そこで今回パネルディスカッションや、モデル園の活動発表を拝見しコロナ期ではあるものの保育者が工夫を凝らすことで子ども達に規制をすることなく遊びを提供されている様子がわかりました。子ども達と一緒に直接体験をしながら思いを共有していく（楽しい、気持ちいい、ふしぎ・・・など）また、そう思うその瞬間を、大事に寄り添って行きたいと思えた。そして、幼児期こそが菊池先生のおっしゃるように大人が環境を設定すると言う前提で、自然体験だけの教育だけでもしっかり人間形成していけるのではと思える。これはなかなか勇気のいるチャレンジだと思うが、それほど幼児期の自然体験は、大切だと思う。

3) 園庭緑化

* 子どもの事を考えるという事から上記のテーマが自分の中でも取り組みやすかった。

* 当園でも園庭の緑化を考えているので参加させてもらった。仙田先生の熱意あるお話しはとても参考になった。環境教育、自然体験、園庭緑化、ひいては保育防災まで、すべてが関連し合っていると思った。これを機に、具体的に取り組んでみたいと思った。

* 園庭緑化の実践発表をした園の皆さんが、とても分かりやすい資料を提供して下さい、素晴らしかった。全国の活動の様子が分かり参考になった。

4) 保育防災

* 1期生の活動発表では、どの園も子どもの生命を守るために受講生が中心に全職員が主体的に取り組まれており、自園でも『保育防災アクションマイスター認定講座』にぜひ参加できたらと思います。

* 私自身が、保育防災アクションマイスターの一期生として今回の全国集會に参加していました。活動成果発表の際、自分の1年間の足跡をたどりつつ、他園の活動報告を見る事で、発表方法の学びがあり、とても良い学びとなりました。特に、他園の活動を写真で見ることで、具体的な内容を知ることが出来ました。また、後半の鎌田先生の災害時の行動学から、災害時の「switch、safe、save」がいかにスムーズに行くのか？スムーズに行くために当たり前の知識が大切で、それを周知徹底が必要だと感じた。知識の取得と周知徹底の担当として、防災アクションマイスターとして活動していきたい。

* この2年間保育防災に向き合う機会を頂いて、当園にとって何が足りなく何が必要か、またどう改善していくかに取り組むことが出来た。鎌田先生、塚原先生と大谷保育協会の全国大会でお会いし取り組むことが出来たことに、ご縁を感じます。相村を中心に当園の防災について話し合ったり、実験したり。また他の園の情報提供頂き改善することもできました。防災だけでなく、ヒヤリハット、事故、安全基準など明確に見える化することが重要である。「情報の先出」を教えて頂きHPの充実、おたより、などで情報を提供することの大切さを感じた。

* 最近、地震が多くなっている中で、私は、南海トラフ地震が起こると言われている危険区域に住んでいます。将来、保育者を目指す上で、現在の保育園や幼稚園での防災への取り組みはどのように行われているのか気になる、今後の参考にさせていただきたいと思い、今回参加させていただきました。

* 近く必ず起こると言われている首都圏での大地震を考えた時、多くの子どもの命を預かる保育所ではどのような対策が必要となるのかを学びたいので選びました。漠然とした「備え」に対するイメージを具体的な行動に置き換えたいと思いました。

* 保育防災について、他園の取り組みの様子など、学びが多かった。「なるほど」と色々気付かされた。今後も防災について学んでいきたい。

* 今回1年近く研修を通して触れてきたテーマで、自身の意識も変わり、また新たな知識や他の他県の園とのつながりや参考になる防災への取り組みなど得られるものが多くあった。

* 各園の成果発表を聞いて、今後の自園での活動に取り入れたり、自分たちがやってきたことは継続して行っていきたいと思いました。

* 園庭改善の中で、子どもが大好きなブランコなど既存の遊具との兼ね合いについてもご教示いただくとありがたいと思います。

3. 今後、取り扱って欲しいテーマがあればご記入下さい。

* 自然遊びについての内容のテーマでの研修があると嬉しいです。

* 自然や環境体験の事例について

* 保育業務のICT化の方法や、使えるようなアプリケーションなどの紹介。どのような準備が必要で、他の園では実際にどんな設備でICT化をしていて、どのように活用をしているのかを聞いてみたいです。

* 今も取り組みとして行っているが、当園でもどんぐりの苗を植える活動を行っている。植樹し継続して生長していく様子を見ていきたい。アドバイス、協力頂きたい。

* パネルディスカッションの時にお話されていたような、具体的な環境教育や自然体験活動の「事例」の紹介。

* 環境教育と子どもの主体性との関係性について深める内容。自然環境とSTEMについてのお話も聞いてみたいです。

* 保育防災というテーマのなかでも、地域別にグループを組むのはいかがでしょうか。立地による必要な対策の違いや良いアイデアを共有したりと、地域ごとにディスカッションすることも有意義かと考えました。

* 実際に鎌田さんが来て頂き、防災についての講話や実技等が受けたいです。

* 引き続き、自然体験・環境教育、園庭改修等も興味ありますし、今回の防災教育についてもまたお話を聞きたいです。

* 各園の、自然遊びをどのように取り入れているのか気になります。我が園で取り入れている事以外に、何か参考になることがあれば、よいかとおもいます。

* 幼児(少)期の自然体験活動と環境教育の違いについては、日頃より感心があるので、とても興味深いテーマでした。短い時間だったので、この続きの議論を期待します。

4. 「全国集会&研修会」全体について、ご意見をお願いします。

* 1年間の集大成を各園の内容を聞くことが出来てとても良かった。正直来年も参加したいと感じている。

* 我が園も、防災については日頃より取り組んでいます。しかしながら 全職員がわかってるつもり、知ってるつもりになっており、実際に避難訓練を行ってみると戸惑うこともある為、こういったマイスターとして認定される機会があるのは励みにもなるのではないかと感じました。認定式で証書を受け取る先生方皆さんの笑顔を見ると、ご苦労もあったと思いますが、達成感も多きかったんだろうなと感じました。園庭緑化運動など、JP子どもの森づくり運動の活動を、もっともっと紹介して頂けたらと思います。

* 保育防災アクションマイスターの活動報告の際に、各園の活動を写真付きで見ることが出来て良かったです。コロナがなければ、実際に皆さんとお会いできたのに、悔しい思いがありつつも、文明の利器の進歩により、離れた皆さんと同じ時間を過ごし、喜び合えたことに嬉しさを感じました。防災アクションマイスターの認定を頂いたのでこれからも頑張りたいと思える会でした。ありがとうございました。

* 一堂を会しての集会が出来なく残念でしたが、ZOOM集会をやることで多数の職員で参加することが出来た。また、他園の取り組み内容や情報を頂き良かった。

* 初めて参加させていただきありがとうございました。とても興味深く最初から最後までお話を聞かせていただきました。今後また機会がありましたら参加させていただきたいと 思います。貴重なお話をありがとうございました。

* 今回、発表にあった園では、初めは、防災に対する意識が低かったものの、活動を通して改善されていて、このような研修会の意義というものがとても感じられました。まずは、今の防災に対する現状や課題を浮き彫りにすることで、マニュアルや備蓄、避難経路などの見直しの必要性が明確に分かるということが理解できました。備蓄や防災グッズはあるだけで満足するのではなく、実際に使ってみることが大切であるということを学びました。また、地域と連携をし、みんなで助け合って、自分の命を守ることでできる子どもを育てることが大切だと学びました。今日は、貴重な研修会に参加させて頂きありがとうございました。

* 環境学習というテーマからSDGsの話題も含めて、とても学びになる内容でした。環境学習や自然体験といっても構え過ぎずに、それらが子どもに何をもたらすのかをよく考えてこれからの保育を考えていきたいと 思います。仙田先生のお話でESDのことを掘り下げて頂き、保育者として、子どもと関わる1人の人間として知らなければいけないことが沢山あると感じました。身近で関わる大人として、それらのことを子どもに分かりやすいように伝える必要性があると思ったのと同時に、感性を磨く大切な時期に関わっているからこそ、自分自身が楽しみながら子ども達にその姿を見せていこうと思います。研修会の時間設定、内容ともとても充実していて良かったです。ありがとうございました。

* コロナ禍において一つの所に集まるのが難しいですが、やはり、実際に集まることでより一層の連帯感や仲間意識が強まるのだと思うので、次回開催では集まるとよいですね。研修での集まりからオンラインミーティングでしたので、接続や資料の共有などスムーズに進行できていたと思います。ありがとうございました。

* 素晴らしい「会」でした。

* 1年間を通しての発表、防災について考えたり、動いたり、働き掛けたり、調べたり、子どもたちの命を守るために、取り組み様子を聞き、大変勉強になった。とても貴重な時間でした。ありがとうございました。感謝の気持ちでいっぱいです。学んだことを生かしたいと 思います。

*・コロナの影響もあり、直接参加することができず、リモートでの開催だったので残念でしたが、研修で一緒に取り組んできた方々と終えることが出来て嬉しく思いました。全部の研修を受けることは出来ませんでしたが機会があればまた参加できるといいです。子森ネットのスタッフの皆様、講師の先生方お疲れさまでした。

* 一年間の集大成として成果を発表しましたが、課題がまだまだ残っています。今後も継続、アクションを大切にしていきたいと思います。コロナ禍で現地での研修を受講できなかったのは残念でしたが今後もこのつながりを大事にしていきたいです。

* きょう半日でしたが、とても密度の濃い時間を過ごさせていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。オンラインとはいえ、これまでお世話になってきた皆さんの顔が拝見できたり、個人的にチャットでのやり取りができたりして、とても嬉しかったです。（結果的に岡村先生のアメ車来襲が避けられましたことは、ほっとしました…）こうした機会を設けていただき、本当にありがとうございました！もちろん子どもの森づくり運動にかかる研修がメインなのですが、コロナ禍にあっても全国の仲間の皆さんと、あらためてつながりあえるありがたい機会であることも、心から実感しました。

* コロナ禍でなければ、足を運んで、目で見て聞いて体験するという研修を受講できたのだと思うと残念ですが、オンラインならではの便利さもあり、各地の先生方のお話・画面共有で、わかりやすく学ぶことができ、とてもよかったです。2日目の午前中は、zoomを開いてはいましたが、園の都合で席を外していたため、受講園さんの活動報告がほぼ聞くことができず、残念でしたが、午後の鎌田さんのお話を聞き、「保育防災アクションマイスター」と受講に関して、興味がわきました。園で行っている防災計画と実践、訓練等、もっと地域・保護者を巻き込んで、子どもを守る上で、意識を高めて行けたら良いなと思いました。参加人数が少なめでしたが、良い内容の研修だったので、もったいないな思いました。自分が興味のある園庭改修や緑化事業・自然体験、防災などの話で、とても深く学びにつながる内容でしたので、聞くことができ良かったです。

* 今回の研修で学んだことを積極的に保育に取り入れていきたいと思います。ありがとうございました。
